只見川と大志集落

奥会津地域は東北電力が戦後まもない会社草創期より電源開発に取り組んだ、管内最大の水力発電地帯です。まさに東北電力のルーツとも言えるエリア。「みお里」は只見川水系における電源開発の歴史や水力発電の仕組み、そして奥会津地域が持っているさまざまな魅力を発信します。

7つの水力発電所は今や奥会津の風景そのもの。一大電源地帯として歩み続けています。

上田発電所

雪解け水を集め急峻な山裾を縫って流れる只見川。その特性を生かして階段状に建設された水力発電所群は、東北さらには日本の戦後復興を電力供給で支えました。現在、東北電力の水力発電の総出力の約3割を占め、全国でも有数の電源地帯として大きな役割を担っています。

只見線は「紅葉の美しい鉄道路線」第1位!

只見川と共に奥会津を象徴する風景をつくっているのが只見線です。秘境ローカル線として人気で、全国紙の「紅葉の美しい鉄道路線ベストテン」で第1位に選ばれたことも。乗って、眺めて、「水脈のふる里」の息吹を体感してください。

紅葉の第四只見川橋梁

川霧の第一只見川橋梁

7町村の個性あふれる魅力も発信。脈々と受け継がれる「水脈のふる里」の営みがここに。

奥会津でも特に雪深い只見町の風景

奥会津には、雪に閉ざされる期間に磨かれた手仕事や保存食など独自の伝統・文化が受け継がれてきました。厳しい気候や地形を資源として生かす数々の知恵や工夫。「みお里」はプリズムのように、その魅力を多彩なきらめきとして表現します。

みお里の所在地・金山町の手仕事作品

ご案内

■ 開館時間：午前10時～午後4時30分
※入館は午後4時までにお願いいたします。

■ **休館日：毎週月曜日**
※月曜日が祝日または振替休日の場合は翌火曜日
年末年始（12月29日～1月3日）

■ 入館料：無料

■ アクセス

車利用

磐越自動車道	会津坂下IC	国道252号 約40分	東北電力奥会津水力館 みお里
東北自動車道	西那須野塩原IC	国道400号 約145分	
関越自動車道	小出IC	国道252号 約135分	

※国道252号（新潟県魚沼市～福島県只見町）は冬期間積雪のため通行止めとなります。

鉄道利用

ＪＲ只見線	会津中川駅	徒歩 5分	東北電力奥会津水力館 みお里

乗って、撮って、見て楽しむ只見線！
いくつもの鉄橋を越え、トンネルを抜け奥会津めぐりを。

「みお里」の魅力を動画で発信中
企画展などの最新情報もこちらから ▶ みお里

Official Website

You can see the contents of this pamphlet on the official website.
English 简体中文 繁体中文

【お問い合わせ】
TEL：0241-42-7771 FAX：0241-42-7772
〒968-0006 福島県大沼郡金山町大字中川字上居平933番地

「みお里」について

「みお」は「水脈」を表し、只見川のことを指しています。奥会津地域を流れる只見川の水が、豊かなくらしを支えてくれていることから、「水脈のふる里」との想いを込めて名づけました。奥会津の山の連なりをイメージさせる屋根の軒のライン、周囲の自然環境と調和する木材を使った外観が特徴的です。

東北電力初の本格的な水力発電のPR施設

東北電力奥会津水力館 みお里 MIORI®

|入|館|無|料|

|入|館|無|料|

東北電力奥会津水力館 みお里 MIORI®

より、そう、ちから。
東北電力

七色にきらめく時間がここに…五感ときめく創意あふれる展示をお楽しみください。

只見川の恵みと暮らしをメインテーマに描いた「絵画」と光の芸術「ステンドグラス」を心ゆくまで鑑賞

❶ 只見川ギャラリー

12名の著名な作家による絵画の協演

水の流れが電気を生み出すエネルギーとなり暮らしや文化を支えていく過程を、「水源」「川」「水力発電施設」「灯り」の4つのテーマで、12名の著名な作家に描いてもらいました。奥会津に実際に足を運んでインスピレーションを得た作家たちの個性あふれる力作をじっくりとご鑑賞ください。

＊【作家名】
安西水丸・小渕もも・小池アミイゴ・高橋キンタロー・竹井千佳・民野宏之
深谷良一・舟橋全二・星野哲朗・水沢そら・矢吹申彦・山田博之（敬称略）

幅7m！圧巻のステンドグラス

絵画をご鑑賞いただいた後に続くのが「奥会津讃歌」をテーマに制作された巨大ステンドグラス（縦2m×横7m）。日本のステンドグラス制作の第一人者、臼井定一氏（福島県生まれ）の作品です。
自然光によって醸し出されるさまざまな表情を春夏秋冬、天候の移ろいによっても楽しみいただけます。ステンドグラスを鑑賞するためだけにつくられた特別な空間で、1年を通じて多彩に織り成される"光の芸術"をご堪能ください。

◀ 奥会津の山々の稜線をイメージし、只見川の流木で作られたペンチ。ゆったりと荘厳なひとときをどうぞ。

楽しい演出に好奇心ふくらむ学びワールド

❷ 水力スクエア

只見川流域の地形を表したプロジェクションマッピングのジオラマや空中ディスプレイなど視覚的にも楽しい展示を通して、水力発電をはじめ再生可能エネルギーなどについて学べます。

プロジェクションマッピングが投影する映像はとてもダイナミック。

片岡鶴太郎氏の描く奥会津の7町村

❸ 地元逸品ギャラリー

奥会津地域の7町村（柳津町、三島町、金山町、昭和村、只見町、南会津町、檜枝岐村）の逸品について片岡鶴太郎氏に新たに描き起こしていただいた絵画・解説エッセイなどの展示により地域の魅力を紹介。7町村の観光・物産情報を紹介するパネルも展示しています。

＊片岡鶴太郎氏の創作風景を映像でもご紹介。どんな画材や技法を使われているのか、独創的な作風の秘密が明らかに！

迫力あふれる16面の大型マルチディスプレイ

❹ 水力シアターホール

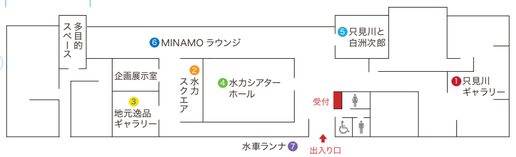
ドローン映像にホログラム風CGを融合した表現や記録写真とアニメーションを組み合わせた描写など、わくわくするようなシーンが展開します。

【上映タイトル】
① 水力発電のしくみと発電所紹介
② 只見川の電源開発と東北電力の取り組み
③ 奥会津に生きる－自然と暮らしの層－
④ 片岡鶴太郎奥会津を描く

映像のプロが評価する栄えある賞を受賞！

③は「プロフェッショナルが選ぶ、プロフェッショナルの仕事に心ふさわしい作品」を表彰する映文連アワード2021の部門優秀賞に選ばれました。

フロアガイド



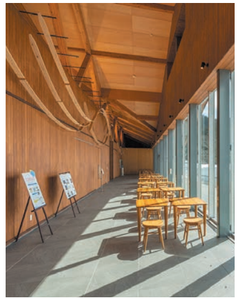
［お願い］
●「水力シアターホール」「只見川ギャラリー」「地元逸品ギャラリー」では、写真や動画の撮影はご遠慮ください。
●「MINAMOラウンジ」でのみ飲食可能です（飲酒は不可）。ゴミはお持ち帰りください。

東北電力初代会長は、あの"ジェントルマン"

❺ 只見川と白洲次郎

東北電力初代会長である白洲次郎が関わった只見川の電源開発を紹介するとともに、白洲次郎の生涯や人間性について詳しく知ることができます。

◀ 白洲次郎がデザインしてマッカーサー元帥に贈った椅子（複製）。



令和４年度木材利用優良施設等コンクール（木材利用推進中央協議会）の優秀賞を受賞しました。

只見川の清流を望む癒しのスペース

❻ MINAMOラウンジ

川の流れや木の葉をイメージしたオリジナルの椅子やテーブル、水面を波立たせる風を表現した壁面のインテリア。そして雄大な只見川を望む見晴らしの良いロケーション。癒しに満ちた空間でゆっくりとおくつろぎください。

＊MINAMOラウンジからは只見線の列車が走る姿も見られます。

約60年稼働した水車ランナ

❼ 水車ランナ

本名発電所で約60年稼働した水車ランナの6枚のブレード（羽）の1枚を実物展示しています。

無料貸出スペースもあります

「企画展示室」は絵画展や写真展など作品を発表する場として、「多目的スペース」は各種教室や会議などに。アーティストや地域の団体の発表・交流の場としてご利用いただけます。

企画展示室

多目的スペース